

あきしまし

昭島市

しせいしこう しゅうねんきねん

市制施行70周年記念



【マイボトルと給水スポット】



この度、昭島市市制施行70周年を記念し作成したオリジナル水筒を、マイボトルとして普段から使ってもらい、使い捨てプラスチックの削減等に取り組んでもらえるよう、児童・生徒の皆さんにお配りします。

昭島市では、買い物するときや飲食店で食べ物を購入するときなど、あらゆる場面でプラスチックを一つ減らす運動として、「プラスチックマイナス1運動」を行っています。

また、私たちにとって一番身近な使い捨てプラスチックであるペットボトルを削減するため、繰り返し使えるマイボトルに持ち替えるきっかけを作る「給水スポット」を、昭島市内の主要4駅に設置しています。



昭島市公式キャラクター「ちかつぱー」

給水スポットでは、持ってきたマイボトルに無料で「あきしまの水」を入れることができます。目印は昭島市の公式キャラクター「ちかつぱー」です。駅で見つけたらぜひ利用してみてください。

【あきしまの水】



給水スポットでボトルに入れることができる水や、昭島市の水道水は、昭島の地下からくみ上げた深層地下水です。

東京都内で深層地下水だけを水源としている市区町村は昭島市しかありません。

深層地下水は、山に降った雨や雪が約30年という長い年月をかけてしみ込んだものです。土壌がフィルターの役割を果たし、不純物を取り除くとともに、炭酸やミネラル成分などを溶かしながらしみ込みます。

こうして流れてきた深層地下水を利用する昭島の水道水は、ミネラルウォーターと変わらないおいしさです。

【目指せ！カーボンニュートラル】

昭島市では2050年までに二酸化炭素等の排出量を実質ゼロにする「2050年カーボンニュートラル」の実現を目指しています。

カーボンニュートラルに向けて個人ができる事として、節電や食品ロス削減の他、マイボトルの使用が挙げられます。

一人ひとりが意識してマイボトルを使うことで、結果としてプラスチック量や二酸化炭素量の削減に大きな効果をもたらします。まずは自分ができる小さなことから始めてみましょう。

